

副学長・病院長

Vice President for Medical Affairs

副学長・病院長

林 篤志

Atsushi Hayashi

◆ 原 著

- 1) Hirano T, Yunoki T, Furusawa Y, Tabuchi Y, Hayashi A. Bioinformatics analysis of the microRNA-mRNA network in sebaceous gland carcinoma of the eyelid. *Mol Med Rep.* 2021 Jan; 23(1): 44. doi: 10.3892/mmr.2020.11682.
- 2) Kadosono K, Hayashi A, Eugene de Juan Jr. Endovascular surgery in the field of ophthalmology. *Jpn J Ophthalmol.* 2021 Jan; 65(1): 1-5. doi: 10.1007/s10384-020-00776-7.
- 3) Numata A, Yunoki T, Otsuka M, Hayashi A. Corneal topographic changes after blepharoptosis surgery in patients with deepening of the upper eyelid sulcus. *Jpn J Ophthalmol.* 2021 Mar; 65(2): 282-7. doi: 10.1007/s10384-020-00799-0.
- 4) Ozawa T, Kobayashi E, Hamana H, Nakamura T, Lyu F, Hayashi A, Muraguchi A, Kishi H. Rapid and efficient generation of T-cell receptor-like antibodies using chip-based single-cell analysis. *Eur J Immunol.* 2021 Jul; 51(7): 1850-3. doi: 10.1002/eji.202049083.
- 5) Ueda-Consolvo T, Oiwake T, Abe S, Nakamura T, Numata A, Hayashi A. Hydroxychloroquine's Early Impact on Cone Density. *J Ophthalmol.* 2021 Sep 6; 2021(1389805): doi: 10.1155/2021/1389805.
- 6) Kakeue K, Kanazawa M, Yunoki T, Mihara M, Hayashi A. Evaluation of saccadic velocity in patients with orbital floor fracture before and after surgery. *Semin Ophthalmol.* 2021 Sep 29; 1(5): 1-5. doi: 10.1080/08820538.2021.1985528.
- 7) Ueda-Consolvo T, Shibuya N, Oiwake T, Abe S, Numata A, Honda Y, Yanagisawa S, Hayashi A. Using optical coherence tomography angiography to guide myopic choroidal neovascularization treatment: a 3-year follow-up study. *Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol.* 2021 Nov; 259(11): 3295-303. doi: 10.1007/s00417-021-05270-5.
- 8) Yunoki T, Hayashi A, Abe S, Otsuka M. Corneal Topographic Analysis in Patients with Involutional Lower Eyelid Entropion. *Semin Ophthalmol.* 2021 Nov 17; 36(8): 599-604. doi: 10.1080/08820538.2021.1890787.
- 9) Kakeue K, Mihara M, Hayashi A. Utility of a cheiroscope to test for simultaneous perception and sensory fusion. *Clin Exp Optom.* 2021 Dec 7; 1-6. doi: 10.1080/08164622.2021.2011150.
- 10) 大塚光哉, 澁谷法子, 本多祐樹, 沼田彩花, 林 篤志. ドルゾラミド塩酸塩・チモロールマレイン酸点眼液の先発医薬品から後発医薬品への切り替え効果. *新薬と臨床.* 2021 Feb 10; 70(2): 19-23.

◆ 総 説

- 1) 林 篤志. マイクロペリメトリー. *眼科.* 2021 Sep 5; 63(9): 831-6.
- 2) 林 篤志. III 網膜・硝子体 血管閉塞性疾患に対する網膜血管内手術の良い適応となる条件を教えてください. *眼科手術 Q&A.* 2021 Dec 20; 97-100.

◆ 学会報告

- 1) 掛上 謙, 金澤優伸, 三原美晴, 林 篤志, 柚木達也. 眼窩下壁骨折術前後における衝動性眼球運動速度の検討. 第32回日本眼瞼義眼床手術学会; 2021 Feb 20; 京都 (オンライン).
- 2) 沼田彩花, 柚木達也, 大塚光哉, 林 篤志. DUES眼における眼瞼下垂手術前後の角膜形状の変化. 第32回日本眼瞼義眼床手術学会; 2021 Feb 20; 京都 (オンライン).
- 3) 福島正樹, 柚木達也, 東條直貴, 大塚光哉, 林 篤志. 緑内障濾過手術における眼瞼下垂発症のリスク検討とDUESの関連性. 第125回日本眼科学会総会; 2021 Apr 8-May 10; 大阪 (オンライン). 現地開催 2021 Apr 8-11.
- 4) 谷口 綾, 柳沢秀一郎, 阿部慎也, 高田雄太, コンソルボ上田朋子, 林 篤志. 難治性網膜剥離に対するPFCL短期留置による治療経験. 第346回金沢眼科集談会; 2021 Apr 18; 金沢 (オンライン).
- 5) 柚木達也, 大塚光哉, 阿部慎也, 林 篤志. 下眼瞼内反症術前後における角膜形状解析. 第8回日本眼形成再建外科学会; 2021 May 15-Jun 23; 愛媛 (オンライン). 現地開催 2021 May 15-16.
- 6) 三原美晴, 藤田和也, 阿部慎也, 林 篤志. 当院でDuane症候群と診断された28症例の検討. 第83回富山眼科集談会; 2021 Jun 13; 富山 (オンライン). 現地開催 2021 Jun 13.
- 7) コンソルボ上田朋子, 沼田彩花, 山崎仁史, 阿部慎也, 大塚光哉, 宮腰晃央, 柚木達也, 柳沢秀一郎, 林 篤

- 志. アフリベルセプトからブrolシズマブへ切り替えた滲出型加齢黄斑変性症例の経過. 第83回富山眼科集談会; 2021 Jun 13; 富山 (オンライン). 現地開催 2021 Jun 13.
- 8) 入江真理, 片境香菜子, 林 篤志. 富山県における2019・2020年度 献眼実績報告. 第83回富山眼科集談会; 2021 Jun 13; 富山 (オンライン). 現地開催 2021 Jun 13.
- 9) 三原美晴, 掛上 謙, 田村了以, 林 篤志. 上斜筋麻痺術後のサッケードの各要素の変化について. 第77回日本弱視斜視学会総会; 2021 Jul 2-26; 横浜 (オンライン). 現地開催 2021 Jul 2-3.
- 10) 宮腰晃央, 追分俊彦, 林 篤志. クロスリンキング可能な円錐角膜を発見できる眼科一般検査パラメータ. 第73回福井県眼科集談会; 2021 Sep 4; 福井 (オンライン).
- 11) 柚木達也, 林 篤志, 追分俊彦, 山崎仁史. 眼瞼腫瘍再建における残余瞼板に対するcryotherapyと遊離瞼板移植の有用性と安全性. 第38回日本眼腫瘍学会; 2021 Sep 10-21; 福岡 (オンライン). 現地開催 2021 Sep 4-5.
- 12) コンソルボ上田朋子, 追分俊彦, 沼田彩花, 阿部慎也, 柳沢秀一郎, 林 篤志. ラニビズマブで治療を開始された滲出型加齢黄斑変性症例の経過. 第37回日本眼循環学会; 2021 Sep 25-26; 京都 (オンライン). 現地開催 2021 Sep 25-26.
- 13) 沼田彩花, コンソルボ上田朋子, 谷口 綾, 阿部慎也, 林 篤志. ブrolシズマブ投与後に眼内炎症が発生した滲出型加齢黄斑変性症例の経過. 第37回日本眼循環学会; 2021 Sep 25-26; 京都 (オンライン). 現地開催 2021 Sep 25-26.
- 14) 大塚光哉, 山崎仁史, 林 篤志. 緑内障に対するマイクロフック ad interno トラベクロトミーの手術成績に関する因子の検討. 第32回日本緑内障学会; 2021 Oct 1-31; 京都 (オンライン). 現地開催 2021 Sep 10-12.
- 15) 大塚光哉, 山崎仁史, 林 篤志. 緑内障に対するマイクロフック ad interno トラベクロトミーの手術成績に関する因子の検討. 第41回金沢医科大学眼科研究会; 2021 Nov 14; 金沢 (オンライン).
- 16) 掛上 謙, 柚木達也, 三原美晴, 林 篤志. 眼窩壁骨折手術未施行例におけるサッケード速度の変化. 第35回日本眼窩疾患シンポジウム; 2021 Nov 20; 浜松.
- 17) 阿部慎也, 中村友子, 奥村詠里香, コンソルボ上田朋子, 柳沢秀一郎, 林 篤志. 黄斑前膜患者における錐体コントラスト感度. 第75回日本臨床眼科学会; 2021 Nov 22-Dec 22; 福岡 (オンライン). 現地開催 2021 Oct 28-31.
- 18) 谷口 綾, 柚木達也, 大塚光哉, 林 篤志. 緑内障患者の眼瞼下垂術前後におけるハンフリー視野の検討. 第75回日本臨床眼科学会; 2021 Nov 22-Dec 22; 福岡 (オンライン). 現地開催 2021 Oct 28-31.
- 19) 山崎仁史, 阿部慎也, コンソルボ上田朋子, 柳沢秀一郎, 林 篤志. 当院における2018年から2021年の未熟児網膜症の治療. 第83回富山眼科集談会; 2021 Nov 23; 富山 (オンライン). 現地開催 2021 Nov 23.
- 20) 沼田彩花, コンソルボ上田朋子, 阿部慎也, 林 篤志. ブrolシズマブ投与後の眼内炎症発生症例の経過. 第83回富山眼科集談会; 2021 Nov 23; 富山 (オンライン). 現地開催 2021 Nov 23.
- 21) 谷口 綾, 柚木達也, 大塚光哉, 林 篤志. 緑内障患者における眼瞼下垂手術前後の視野検査の検討. 第347回金沢眼科集談会; 2021 Dec 12; 金沢 (オンライン). 現地開催 2021 Dec 12.
- 22) 掛上 謙, 三原美晴, 林 篤志. 間欠性外斜視の再融像過程のサッケードと斜位維持能力の相関性の検討. 第59回日本神経眼科学会総会; 2021 Dec 17-18; 東京 (オンライン). 現地開催 2021 Dec 17-18.

◆ その他

- 1) 林 篤志. 長期抗VEGF薬治療の効果と限界. 第26回東海黄斑疾患研究会; 2021 Jan 28; 名古屋, 富山 (オンライン).
- 2) 林 篤志. 長期抗VEGF薬治療の効果と限界. 第2回SHINAGAWA WEB MEETING; 2021 Mar 3; 富山 (オンライン).
- 3) 林 篤志. 十人十色の色彩学-眼科の色-. 富山大学教養講座 (県民カレッジ); 2021 May 18; 富山.
- 4) 林 篤志. 長期抗VEGF薬治療の効果と限界. ベオビュ発売1周年記念講演会in上越; 2021 May 20; 上越.
- 5) 林 篤志. 富山大学附属病院の取り組み-新型コロナウイルス感染症から最先端医療まで. 富山大学2021年度特別公開オンラインセミナー; 2021 Jul 17; 富山 (オンライン). 現地開催 2021 Jun 17.
- 6) 谷口 綾, コンソルボ上田朋子, 林 篤志. 治療歴10年のType I CNV症例. 第12回北陸AMDカンファレンス; 2021 Jul 17; 富山 (オンライン).
- 7) 林 篤志. 富山大学附属病院の使命と新型コロナウイルス感染症への対応. 富山大学ホームカミングデー; 2021 Oct 23; 富山 (オンライン). 現地開催 2021 Oct 23.
- 8) 林 篤志. 長期抗VEGF薬治療の効果と限界. Retina Clinical Meeting in筑後 2021; 2021 Nov 19; 筑後 (オンライン).